

プログラム (21日 第2会場)

8:50~10:50

ワークショップ

IBD診療におけるカプセル内視鏡

司会：緒方 晴彦（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター）

大塚 和朗（東京医科歯科大学 光学医療診療部）

- | | | |
|-------|---|---|
| WS-1 | クローン病術後再発評価に関するカプセル内視鏡内視鏡評価の意義：
全国多施設前向きコホート研究の進捗報告 | 佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科 江崎 幹宏 p64 |
| WS-2 | クローン病におけるパテンシーカプセルの有用性：OGIB症例との比較検討 | 浜松医科大学 第一内科 谷 伸也 p65 |
| WS-3 | クローン病発症の経過年数が与えるカプセル内視鏡施行可否への影響 | 東京女子医科大学 消化器内科 大森 鉄平 p66 |
| WS-4 | クローン病の予後予測因子とカプセル内視鏡Lewis scoreの臨床的意義の検討 | 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 梶川 豪 p67 |
| WS-5 | 中間報告：クローン病におけるカプセル内視鏡検査の有用性・安全性に関する
多施設共同前向き研究（SPREAD-J） | 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 櫻井 俊之 p68 |
| WS-6 | 小児クローン病における小腸内視鏡を用いた小腸病変の検討 | 自治医科大学 小児科学 横山 孝二 p69 |
| WS-7 | びらん・潰瘍が多発する小児例における小腸カプセル内視鏡検査の有用性の検討 | 信州大学医学部 小児医学教室 中山 佳子 p70 |
| WS-8 | 免疫チェックポイント阻害剤投与患者における大腸カプセル内視鏡を使用した
全消化管観察の有用性に関する前向き観察研究 | 慶應義塾大学医学部 消化器内科 林 由紀恵 p71 |
| WS-9 | 潰瘍性大腸炎診療における大腸カプセル内視鏡のベストユース | 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター 北條 紋 p72 |
| WS-10 | A Capsule Endoscope equipped a Thermometer for Diagnosing IBD | Gastroenterology, Sapporo Orthopaedics Cardiovascular Hospital Hidetoshi Ohta p73 |



12:10~13:00

ランチョンセミナー 2 (共催：アッヴィ合同会社/EAファーマ株式会社)

司会：砂田 圭二郎 (自治医科大学 光学医療センター内視鏡部)

Treat-to-Targetに基づくIBD診療—適切なモニタリング法とは—

辻仲病院 柏の葉 消化器内科 竹内 健

14:10~15:00

アフタヌーンセミナー 2 (共催：武田薬品工業株式会社)

司会：浦岡 俊夫 (群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学)

潰瘍性大腸炎の薬物治療～ベドリズマブを中心に～

済生会宇都宮病院 内科系診療部長 田原 利行

15:10~17:10

症例検討セッション

小腸疾患におけるカプセル内視鏡 (共催：コヴィディエンジャパン株式会社)

司会：塩谷 昭子 (川崎医科大学 消化管内科学)

江崎 幹宏 (佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科)

佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 芥川 剛至

川崎医科大学 消化管内科学 半田 修

医療法人愛晋会 中江病院 兵庫 佳代

医療法人社団康喜会 辻仲病院 柏の葉 内視鏡センター 大部 智栄子

プログラム
(第2会場)